



ス振第50号
令和8年5月22日

公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 殿

徳島県観光スポーツ文化部スポーツ振興課長

競技団体の遠征等における安全な移動の確保について(依頼)

日頃より、本県のスポーツ行政の推進に御理解・御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、今般、県外において、遠征中の高校生等が多数死傷する大変痛ましいバス事故が発生いたしました。

本県においても、競技団体における選手・指導者の県内外への移動が行われている現状があり、ひとたび事故が発生すれば、選手・指導者の生命に関わる重大な事態を招きかねません。

つきましては、改めて安全管理を徹底するため、貴協会加盟の各競技団体をはじめ、徳島県スポーツ少年団(各市町村本部および各単位団)、並びに県内の総合型地域スポーツクラブ等に対し、次の事項に留意の上、移動時の安全確保に万全を期すよう、周知徹底をお願いいたします。

1 安全な計画の策定

遠征等を計画する際は、必要性を十分に検討すること。選手・指導者の心身の負担や移動に伴う安全上のリスクを考慮し、代替となる近隣での活動が可能かどうかも含めて慎重に判断し、選手・指導者の安全確保を最優先とした計画を行うこと。

2 原則としての公共交通機関の利用

遠征等を実施する場合の移動手段については、安全面の確保を最優先とし、原則として公共交通機関(鉄道、路線バス等)を利用すること。

3 「道路交通法」の遵守

競技団体関係者が管理する自動車を利用する場合は、関係法令および本県が定める条例を遵守すること。また、不適切な費用の徴収など、疑義を招くような運用が行われないよう、確認を徹底すること。

4 一般旅客自動車運送事業者(貸切バス等)の適切な選定

貸切バス等を利用する場合は、安全運行に関する管理体制が整備されているか確認すること。選定にあたっては、「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の認定状況等を参考にし、客観的に安全性が確認できる事業者を利用すること。また、契約内容は、競技団体組織で確認や情報共有を行うこと。

5 「安全確認チェックシート」の活用

必要に応じて、別紙「安全確認チェックシート(競技団体)」を活用すること。

別紙

安全確認チェックシート(競技団体)

このチェックシートは、遠征等における移動の安全を確保するためのものです。事前に各項目を確認してください。

I. 運行計画全般の確認(事前)

- ☐ 移動距離・所要時間に対して、日程に十分な余裕がある。
- ☐ 夜間・早朝の運転を極力避ける計画となっている。
- ☐ 運転者の連続運転時間を把握し、適切な休憩(2 時間に1 回程度等)が組み込まれている。
- ☐ 万が一の事故やトラブル発生時の緊急連絡網(競技団体・保護者)が整備されている。

II. 移動手段別の確認(事前)

パターンA: 外部の貸切バス等を利用する場合

- ☐ 道路運送法に基づく正規の許可を受けた事業者である。
- ☐ 契約の内容(運行経路、料金、キャンセル規定、事故時の責任の所在など)を十分に確認している。

パターンB: 競技団体関係者が管理する自動車等を利用する場合(指導者・保護者等の運転)

- ☐ 同乗する選手の保護者からの同意が得られている。
- ☐ 車両の任意保険(対人・対物無制限等)の加入状況および有効期限を確認している。
- ☐ 運転者の健康状態や運転適性に問題がないことを確認している。

III. 実施当日の安全確認・指導

- ☐ 出発前、運転手等に対して健康状態(疲労、睡眠不足、体調不良等)の確認を行った。
- ☐ 当日の天候や道路状況(渋滞、路面凍結、強風等)を確認し、必要に応じて計画の変更・中止を判断できる体制にある。
- ☐ 乗車するすべての生徒に対し、「全席シートベルトの着用」を指導し、着用状況を目視で確認した。